

「第 12 回実践交流会」:実施の様子

2017 年 3 月 25 日(土)、京都大学吉田キャンパスにて「第 12 回実践交流会」を開催しました。E.FORUM の研修にこれまで参加して下さった会員を中心に、総勢 49 名の方にご参加いただき、実践報告をしていただきました。以下、当日の様様をご報告いたします。

● オープニング

はじめに山名淳准教授から交流会の概要説明がありました。その後、参加者の自己紹介を行いました。



● 講演「学習指導要領改訂のキーワード」

担当：石井 英真

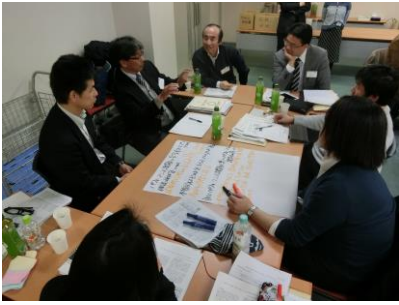
2017 年改訂学習指導要領のキーワードについて解説をした後、今後の課題と展望を考えました。



● 実践交流タイム&お悩み交流会

参加者それぞれの問題関心に沿って 7 グループに分かれ、持ち寄った実践資料をもとに活発な議論が行われました。また、参加者から実践上のお悩みを出していただき、解決策等を検討しました。





● お悩み交流会まとめ・クロージング

それぞれのグループで話し合われたお悩みやその解決策、意見等を発表しました。最後にアンケートにご記入いただき、閉会しました。



<参加者の声>

- ・自分の取り組みについての課題や苦勞を共有してもらい、共感してもらうことができた。今後の学習指導要領の方向性について知ることができ、自分のやろうとしていることがつながっているなど感じた。
- ・違う地方、環境で日々実践しておられる先生方の話が聞けたとともに、同じ志の中にいることを感じられた。新しいことを学ぶことができた。実践と理論、哲学まで幅広い話が聞けた。
- ・評価とは何かということを深く考えることができました。生徒の学習状況(成果物)を正しく評価する目を自分自身が持つことの必要性を感じました。
- ・分野別のグループ協議の時間は、自分の抱えた疑問点や不安な所を解消してもらえる良い点だと思います。
- ・管理職としてというよりも教育に携わる者として、初心に戻る自分が自分に必要と気づけた。自分の職責やあるべき論を重視していた。子供の実態に寄り添った学校の改革をしていきたい。

【本研修に対する評価】(回答者 35 名)

とても 価値がある	価値がある	どちらとも いえない	あまり 価値がない	まったく 価値がない	無回答
32	2	0	0	0	1